

## 平成29年第2回定例会12月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。通常、本会議は午前10時から開催されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

### 発言順位

#### 12月6日(水)

(1)	佐々木	敏	議員	(公明党)	.....P	1
(2)	中西	礼皇	〃	(未来市民)	.....P	2
(3)	尾仲	利治	〃	(民主連合)	.....P	3
(4)	千住	啓介	〃	(真誠会)	.....P	5
(5)	梅田	宏希	〃	(公明党)	.....P	7
(6)	丸谷	聡子	〃	(未来市民)	.....P	9

#### 12月7日(木)

(7)	深山	昌明	〃	(真誠会)	.....P	11
(8)	松井	久美子	〃	(公明党)	.....P	13
(9)	永井	俊作	〃	(未来市民)	.....P	14
(10)	辰巳	浩司	〃	(真誠会)	.....P	16
(11)	国出	拓志	〃	(公明党)	.....P	17
(12)	北川	貴則	〃	(未来市民)	.....P	18

#### 12月8日(金)

(13)	穂原	成人	〃	(真誠会)	.....P	20
(14)	辻本	達也	〃	(日本共産党)	.....P	21
(15)	家根谷	敦子	〃	(スマイル会)	.....P	23
(16)	大西	洋紀	〃	(青風会)	.....P	24
(17)	楠本	美紀	〃	(日本共産党)	.....P	25

※ 順位については予定です。

平成29年第2回定例会12月議会発言通告一覧表

発言順位	1	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p><b>1 大蔵市場の火災について</b></p>		
	<p>(1) 避難者情報の迅速な把握について                      (要旨) 中崎小学校で避難所が開設された当初から避難者の情報を迅速に把握できていれば、避難者の問い合わせ等に適切に答えられたのではないかと思うが、どうか。</p> <p>(2) 支援策を説明できる職員を避難所へ初期配置することについて                      (要旨) 当日、避難所へお見舞いに行くと、被災者から市としてどのような支援をしてくれるのかということ聞かれた。被災者に今後の支援策を説明できる職員を、当初から避難所に配置すべきだったと思うが、どうか。</p> <p>(3) 福祉避難室へのエアコン設置について                      (要旨) 福祉避難室を開設していたが、寒いという声があった。暑さや寒さは、特に体にハンディキャップがある人にとってはつらいものがある。小学校の普通教室へのエアコン設置を進めているが、福祉避難室として使用する場所にも設置すべきではないか。</p> <p>(4) 被災者の市営住宅への一時入居期間の延長について                      (要旨) 被災者は、市営住宅に3カ月間は無料で入居できるが、高齢になると住居を探すのも大変であり、次の住居を確保するために、もう少し期間を延長すべきではないか。</p> <p>(5) 焼け跡への対応について                      (要旨) 焼け跡がそのままになっているが、市としてどのように対応しようとしているのか。</p>		
<p><b>2 交通安全対策について</b></p>			
<p>(1) 交通安全対策の充実について                      (要旨) 高齢の方から交通安全対策のより一層の充実を求める意見がある。最近、高齢者マーク等をつけた車へのあおり運転、右折や左折時に指示器を出さない、雨天時のスピードの出し過ぎによる水はね、横断歩道で歩行者がいるのに停止しないなどの交通違反やマナー違反が目につく。交通弱者である高齢者、子どものために対策が必要と考えるが、どうか。</p>			

発言順位	2	議員名	中西 礼皇(未来市民)
発言事項	<p><b>1 議案第133号及び第143号、大蔵海岸バーベキュー設備売却に関する議案について</b></p> <p>(1) 周辺施設と切り離す理由について  (要旨) 大蔵海岸等と一体で運営していた施設を切り離す必要があるのか。コスト比較、メリット及びデメリットについて伺う。</p> <p><b>2 議案第142号、日本たばこ産業株式会社の保有する土地の取得について</b></p> <p>(1) 取得することのリスクについて  (要旨) 土壌、用途変更、売却の際のリスクをどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 取得後の活用について  (要旨) 土地の何割を売却して、何割を公共施設として活用するのか。また、その公共施設とは何か。</p> <p>(3) 地元の要望について  (要旨) 地元の要望についてどのような理解をしているのか。</p>		

発言順位	3	議員名	尾仲 利治(民主連合)
発言事項	<p><b>1 人口問題について</b></p> <p>(1) 明石市の人口増加について  (要旨) 全庁挙げてのシティセールスが功を奏し、本市の人口は社会増が顕著ですが、今の日本の人口構成から考えると、この傾向がいつまでも続くとは思えません。市として現状の人口増加傾向をどのように捉えているか、お伺いします。</p> <p>(2) 明石における人口のあり方について  (要旨) 人口動態は都市経営上のさまざまな分野に影響を与えます。市民が安心して安全な生活を送ることができる環境を、いかに作るかにも重大な影響を与えます。本市は将来の人口構成についてどのように展望しているのか、お伺いします。</p> <p>(3) 空き家対策について  (要旨) 人口減少に伴う課題の一つに空き家問題があります。平成26年3月の本会議でも質問を行いました。その後どのような状況なのか、また今後の対策についてお伺いします。</p> <p><b>2 子ども達が生き生きと学ぶことができる環境づくりについて</b></p> <p>(1) 小中学校の教職員の働き方改革について  (要旨) 現場で活動している先生は、「子ども達と一緒にいる時間が欲しい」「子ども達と一緒に遊び、雑談のできる時間が欲しい」と願っています。世界一忙しいと言われている小中学校の先生の働き方について、教育委員会はどうのような対策を取っているのか、お伺いします。</p> <p>(2) 市内中学生の進学先の確保について  (要旨) 現在、本市を含む兵庫県公立高等学校第3学区の隣接区域である神戸市西区から多くの生徒が明石市内の高等学校に通学しています。この隣接区域からの通学及び市内中学生の進学先の確保について、どのように認識しているのか、教育委員会のお考えをお伺いします。</p> <p><b>3 文化・芸術について</b></p> <p>(1) 明石を紹介する本の外国の方々への紹介について  (要旨) 外国から来られた方に明石の文化や歴史等を知っていただくため、明石を紹介する本を英語、中国語等に翻訳して広報する必要があると思います。お考えをお伺いします。</p>		

発言順位	3	議員名	尾 仲 利 治 (民 主 連 合)
発 言 事 項	<p>(2) 高齢者を対象にした展覧会等について  (要旨) 高齢者の芸術活動への参加の取り組みは、今後ますます重要な意義を持ってくると思います。お考えをお伺いします。</p> <p>(3) 障がい者の作品を展示する展覧会について  (要旨) 障がい者の作品を常設展示している場所が少ないと聞きます。障がい者の創作意欲を高めるためにも、ぜひ必要と思いますが、お考えをお伺いします。</p>		

発言順位	4	議員名	千住 啓介 (真誠会)
発言事項	<b>1 明石の活力発信基地としての(仮称)明石テクノパーク構想について</b>		
	(1) 経済活性化を促すための(仮称)明石テクノパーク構想について (要旨) 神戸西バイパス(第二神明道路北線)の延伸に伴い、大久保北部の石ヶ谷付近にジャンクションが建設される見通しとなっている。これを好機として、本市の経済活性化の発信基地として大久保北部の遊休地に開発計画を立てるべきであると考えているが、見解を問う。		
	<b>2 B-1グランプリ西日本大会の成果について</b>		
(1) 開催地としての取り組みのあり方について (要旨) 今回の明石大会は「やさしいB-1」という理念のもと開催された。市民の福祉への理解等も含んだ市民力向上への仕掛け、広報、事前準備等の取り組みのあり方を問う。			
(2) 開催の実績について (要旨) 多くの来場者があり、活気ある明石を実現したように感じる。開催した実績はどのようなものかを問う。			
(3) 大会誘致に伴う成果について (要旨) 主催者はもちろん、ボランティア、警察、参加者等が一丸となって大会成功のため尽力された。本市にとって大変大きな成果があったように感じる。経済波及効果も含め、大会誘致に伴う成果を問う。			
<b>3 豊かで美しい海、明石海峡等を後世に継承するための環境保全について</b>			
(1) 豊かで美しい海を市民が等しく享受し、後世に継承するための施策について (要旨) 瀬戸内海環境保全特別措置法の一部が改正され、これを受けて、豊かな海の実現を目的とした兵庫県播磨灘流域別下水道整備総合計画も来年4月に改定されることとなっている。このことから、本市の豊かな海づくりについての見解を問う。また、今後の取り組みについて問う。			

(代表質問)

発言順位	4	議員名	千住 啓介 (真誠会)
発言事項	<p><b>4 次期ごみ処理施設の検討状況について</b></p> <p>(1) 現在のごみ処理施設（明石クリーンセンター）の現状について （要旨）毎年多額の保全工事を実施しているが、老朽化が進んでいるように思われる。今後の保全費用も含めた施設の現状を問う。</p> <p>(2) 次期ごみ処理施設の整備に向けた検討状況について （要旨）本年度、次期ごみ処理施設の整備について検討を行っているが、具体的にどのような検討を行っているのか。</p> <p>(3) 今後の取り組みについて （要旨）検討結果をどのように反映させていくのか。来年度以降も検討を行うのか。具体的な取り組みの方向性を問う。</p>		

発言順位	5	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p><b>1 地域総合支援センター設置について</b></p> <p>(1) 来年度から新体制に移行する目的について  (要旨) 現在の地域包括支援センター及び13カ所の在宅介護支援センター体制から、6カ所の地域総合支援センター体制に移行する目的についてお答えください。</p> <p>(2) 地域総合支援センターの事業内容について  (要旨) 地域包括ケアシステムを発展させて設置するとのことですが、主な事業内容についてお答えください。</p> <p>(3) 地域総合支援センターの増設について  (要旨) 市民からは、現在中学校区ごとに設置されている身近な在宅介護支援センターを廃止することによる利便性の低下を懸念する声があります。また、大久保町などの広域地区は、地域総合支援センターの増設を要望しています。今後の整備計画についてお答えください。</p> <p><b>2 認知症施策について</b></p> <p>(1) 予防と早期発見、早期対応について  (要旨) 超高齢社会を迎え、平成37年(2025年)には認知症の人は全国で約700万人になると言われています。認知症には、予防と早期発見、早期診断、早期対応が最も有効と言われています。本市の取り組みについてお答えください。</p> <p>(2) 医療・介護との連携について  (要旨) 認知症の早期発見後は医療・介護サービスといかに早く連携するかが重要です。本市の取り組みについてお答えください。</p> <p>(3) 地域支援体制づくりについて  (要旨) 認知症になっても、住み慣れた地域の理解と支援があれば住み続けることができます。地域支援体制づくりの取り組みについてお答えください。</p> <p>(4) 家族支援等の体制について  (要旨) 認知症の人とともに、介護している家族は身体的、精神的負担が大きいため、その負担を軽減する見守り、生活支援、家族支援などの体制が必要です。本市の取り組みについてお答えください。</p>		

発言順位	5	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>(5) 先進事例の検証について  (要旨) 認知症患者の症状改善に40年間取り組んだ医学博士の理論を  実践した自治体や社会福祉法人があります。認知症の症状が消失  した、ほぼ改善したという取り組み事例が報告されています。本  市でも効果があるかどうかについて検証してはどうでしょうか。  考えをお答えください。</p>		

発言順位	6	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p><b>1 明石市子ども総合支援条例のわかりやすい周知や相談支援体制について</b></p> <p>(1) 子ども自身が気軽に相談できる体制について  (要旨) 条例第10条(相談支援体制の整備等)には、子どもが抱えるさまざまな悩みに対して、子ども自身が相談できる機会を確保するために必要な施策を講じると規定されている。どのような相談支援体制にしていくのか。また、いつから実施するのか。</p> <p>(2) 年代ごとのわかりやすいリーフレット等の作成について  (要旨) 条例第21条(子どもへのわかりやすい情報提供)には、子どもへの施策や取り組み等について、子ども自身が理解を深め、自分の意見を形成するために必要な情報を、子どもにわかりやすく伝えるように努めると規定されている。それぞれの年代にあったリーフレット等を早急に作成する必要があると考えるが、市の見解を問う。</p> <p>(3) 条例の周知や啓発について  (要旨) 条例第23条(広報及び啓発)には、市は、子どもへの支援に関する保護者、市民等及び事業者の関心及び理解を深めるため、必要な広報及び啓発を行うと規定されている。それぞれに合った広報や啓発はどのように進めているのか。</p> <p><b>2 スクールソーシャルワーカーを含めた学校のチーム支援について</b></p> <p>(1) スクールソーシャルワーカーの現状について  (要旨) 本市のスクールソーシャルワーカーの活動状況、成果、課題等の現状を聞く。</p> <p>(2) スクールソーシャルワーカーの全中学校への配置について  (要旨) 文部科学省は、平成31年度までに全中学校区にスクールソーシャルワーカーの配置を目指す方針を出している。いじめ、不登校、児童虐待等の個別課題を抱える児童・生徒へのケアや問題の早期解決、未然防止のためにも早急に対応すべきであると考えますが、市の見解を問う。</p> <p>(3) スクールソーシャルワーカーを含めた学校のチーム支援について  (要旨) スクールソーシャルワーカーを含むサポートチームを編成し、専門的な見地からの助言を受けながら、児童・生徒・家庭・学校の支援を行うチーム体制の構築が必要であると考えますが、市の見解を問う。</p>		

発言順位	6	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p><b>3 化学物質過敏症対策について</b></p> <p>(1) 市の取り組み状況について  (要旨) 平成20年9月議会において、公共施設にポスター掲示をしたいと答弁があったが、現在はどのような状況になっているのか。</p> <p>(2) 市民への周知と相談体制について  (要旨) 大阪市をはじめ、いくつかの自治体のように、ホームページでの啓発や、化学物質過敏症に悩んでおられる方への個別健康相談等の支援が必要であると考えているが、市の見解を問う。</p> <p><b>4 地域エネルギーを生かす明石のまちづくりについて</b></p> <p>(1) 地域エネルギーを生かしたまちづくりについて  (要旨) エネルギーの地産地消や公共エネルギーサービス供給によって、自治体が抱える課題の解決、市民サービスの向上、安全安心に配慮した魅力あるまちづくりを進める取り組みが、福岡県みやま市をはじめ、全国各地で広がり始めている。本市も持続可能な市政運営のために、市の重要施策として地域資源を活用したまちづくりを進めるべきである。例えば、エネルギーを中心とした地域公共サービスを提供する組織、いわゆる日本版シュタットベルケの設立や市民による地域エネルギーを生かした取り組みへの支援が必要と考えるが、見解を問う。</p> <p>(2) 公共施設を生かした地域エネルギーの創出について  (要旨) 滋賀県東近江市では、地球温暖化対策と災害に強い地域づくりを推進するため、再生可能エネルギー発電設備を設置する地域団体や非営利法人、特別認可法人を対象に、市有建物の屋根面等の使用許可や土地の貸し付けを行っている。CO<sub>2</sub>削減だけでなく、公共施設の有効利用や防災の観点からも効果が見込まれることから、本市もこのような取り組みができないか、見解を問う。</p> <p>(3) 本市のエネルギー政策の展開について  (要旨) パリ協定が発効し、わが国においても地球温暖化対策計画の中で、2050年までに温室効果ガスの排出量を80%削減する長期目標を掲げており、地方自治体においても、脱炭素社会に向けた戦略的な取り組みが求められている。本市も(仮称)地域エネルギーを生かす明石のまちづくり条例を制定するなど、施策展開の加速化が必要であると考えているが、見解を問う。</p>		

発言順位	7	議員名	深山昌明(真誠会)
発言事項	<p><b>1 林谷池について</b></p> <p>(1) 公園用地の沈下状況について  (要旨) 公園整備に先立ち、平成26年度に行われた造成工事について、工事途中で地盤沈下や地表面へのひび割れ発生により、完成を見ることなく、頓挫したままとなっています。現況について問う。</p> <p>(2) 公園整備の見込みについて  (要旨) 公園は、当初は平成26年12月末の完成予定であったが、そこから3年が経過しました。改めて整備時期の見込みを問う。</p> <p><b>2 徘徊行動がある認知症高齢者対策について</b></p> <p>(1) 徘徊行動がある認知症高齢者の早期発見・早期保護の取り組みについて  (要旨) 認知症高齢者の増加は、超高齢社会において避けては通れない社会問題であり、行政による支援のみならず、地域での見守りや、市民が互いに支え合う地域づくりが不可欠です。また、認知症高齢者の早期発見・早期保護には、より早い段階での対応が重要です。本市の考え方を問う。</p> <p>(2) 本市の今後の取り組みについて  (要旨) 最近、松が丘地区では、認知症高齢者が徘徊した場合に、できるだけ早期に発見できるように衣服や靴に名前を書く取り組みを始めた自治会があるなど、地域において認知症に対する関心が高まっています。  認知症高齢者とその家族、また地域住民にとって、高齢者が徘徊しても、早期に発見され、保護されることが何よりも求められています。本市の今後の取り組みについて問う。</p> <p><b>3 児童虐待について</b></p> <p>(1) 本市の児童虐待への対応について  (要旨) 子育て支援課で把握している児童虐待相談件数は、平成28年度は203件、27年度は207件、26年度は162件と聞いています。本市の児童虐待への対応について問う。</p>		

発言順位	7	議員名	深山昌明(真誠会)
発言事項	<p>4 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活動状況について</p> <p>(1) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活動内容・成果・今後の活動の方針について</p> <p>(要旨) 文部科学省が公表した平成28年度の全国の小中学校の不登校児童生徒数は13万4,398人で、1千人当たりの不登校児童生徒数は、小中学校のいずれにおいても過去最多となっています。</p> <p>このように増加する不登校児童生徒の支援を充実するため、文部科学省ではスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置の拡充を進めていますが、内容・成果・今後の活動の方針について、本市の考え方を問う。</p>		

発言順位	8	議員名	松井久美子(公明党)
発言事項	<p><b>1 明石港周辺の利活用について</b></p> <p>(1) 明石港東外港地区再開発計画について  (要旨) 兵庫県の明石港東外港地区再開発計画の概要及び事業化に向けた今後のスケジュールについて聞く。</p> <p>(2) 明石港周辺の利活用に向けた今後の取り組みについて  (要旨) 明石港周辺の利活用に当たっては、本市の第2期中心市街地活性化基本計画において未策定となっている「明石港周辺利活用計画」を策定し、市が目指すまちづくりに取り組むべきと考える。</p> <p><b>2 本のまち明石の推進について</b></p> <p>(1) 市域の中央にあたる大久保地域への子どもの読書の拠点施設設置について  (要旨) 平成31年4月開設予定の(仮称)明石こどもセンターに、児童相談所と子育て支援センターおおくぼが併設されることとなっているが、同時に子どもの読書の拠点も設置できないか。</p> <p>(2) ブックセカンドについて  (要旨) 赤ちゃんの心と言葉を育む4か月健診時のブックスタートに加えて、例えば、3歳児健診時にも絵本のプレゼントをするブックセカンドの実施をしないか。</p>		

発言順位	9	議員名	永井俊作(未来市民)
発言事項	<p><b>1 アスベスト対策について</b></p> <p>(1) 「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」への参加について  (要旨) 兵庫県南部地震では、瓦れきや解体建物からアスベストが飛散したため、潜伏期間を経て中皮腫などを発症する恐れがあり、市民の不安が高まっている。  不安解消や病気の早期発見を図るため、環境省が実施している「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」の対象地域に本市も指定されるように働きかけるべきと考える。</p> <p>(2) 建築物の解体工事におけるアスベスト飛散防止対策について  (要旨) 建築物等にアスベスト含有建材が使用されていた場合には、解体工事の際には飛散防止対策が不可欠だと思うが、その対策を聞きたい。</p> <p>(3) 明石市職員のアスベストばく露について  (要旨) 兵庫県南部地震の際、瓦れき処理を担当していた環境部の職員がアスベストばく露で亡くなったと認識しているが、公務災害には認定されなかった。そのことに対する認識、並びに職員の健康対策について聞きたい。</p> <p><b>2 保育士等の処遇改善とジェンダー格差について</b></p> <p>(1) 臨時保育士の処遇改善について  (要旨) 保育士全体の給与の平均は、月収20.7万円で全産業平均と比べると10万円程度低く、臨時保育士に限るとさらに低くなってしまう。安倍政権は保育士の処遇改善を行うことを表明しているが、臨時保育士の処遇については、さらなる改善が必要ではないか。</p> <p>(2) 幼稚園臨時教諭の給料切り下げについて  (要旨) 本市では、保育士と幼稚園教諭の給料体系の一本化に伴い、幼稚園臨時教諭の給料の大幅な切り下げが提案されている。幼稚園臨時教諭の賃金を臨時保育士の賃金に合わせることで、人材の確保が困難となるなど、子ども達の保育に影響が出るのではないか。</p> <p>(3) ジェンダー格差について  (要旨) 保育士の低賃金や臨時保育士が多い背景には、保育や介護は女性の仕事という潜在意識があるからではないか。市の見解を聞きたい。</p>		

発言順位	9	議員名	永井俊作(未来市民)
発 言 事 項	<p><b>3 ひとり親家庭への支援対策について</b></p> <p>(1) ひとり親家庭の現状について            (要旨) 児童福祉課が昨年度実施した「明石市ひとり親家庭等アンケート」では、ひとり親家庭の84%の方が働いているが、パート・アルバイトが39%、契約社員等が14%を占めている。現在の困りごとは、お金、仕事、子育て、自分の健康、住居とあり、頑張りが報われていないのが実態である。</p> <p>(2) 自立支援・就労支援について            (要旨) 自立を目指し、就労のための資格として、看護師・准看護師・介護福祉士・保育士等の資格取得を目指す人に対する支援の状況を聞きたい。            また、明石市医師会準看護高等専修学校が平成33年3月末に閉校となるが、影響はあるのか。</p> <p>(3) ひとり親家庭の保育所入所について            (要旨) 保育所へ入所できるかどうかは死活問題である。また、保育所に入所できても、きょうだいで別の保育所に入所したり、通勤と逆の方向にある保育所に入所したりすると、送迎が大変になる。            自立支援・就労支援の観点から認識を聞きたい。</p> <p>(4) 家賃の助成事業について            (要旨) 公営住宅への入居は厳しく、生活費の中で住宅費の占める割合が高いため、貧困や教育格差を増大させる要因になっている。住宅費への助成が必要であると考え。市の考えを聞きたい。</p>		

発言順位	10	議員名	辰 巳 浩 司 (真 誠 会)
発言事項	<p><b>1 将来へのまちづくりについて</b></p> <p>(1) 市制100周年への取り組みについて  (要旨) 市制100周年に向けて、より一層明石を盛り上げていく必要があると考える。平成31年に向けての準備状況及び次の100年に向けた取り組みとその考えについて問う。</p> <p>(2) これまでの中心市街地活性化に向けた取り組みとその成果について  (要旨) 明石駅前再開発ビルの完成から1年、工事期間中と比べて明らかに中心市街地に訪れる人々がふえ、まちに賑わいと活気が増していることを実感する。それらをさらに発展させていくため、第1期中心市街地活性化基本計画の検証結果、及び第2期計画における目標と活性化への取り組み状況について問う。</p> <p>(3) 明石港周辺の活性化を含む今後の中心市街地活性化の取り組みについて  (要旨) 明石港周辺利活用計画の策定は、現在展開されている第2期中心市街地活性化基本計画における活性化事業として、第1期計画から継続して定められている。  このたび、兵庫県において明石港東外港地区再開発計画が策定されることとなったが、今後、市として明石港周辺の活性化をどのように進めていくのか、考え方と取り組みを問う。</p> <p><b>2 まちづくりのための土地の有効利用について</b></p> <p>(1) 都市計画施設区域の未利用地の有効活用について  (要旨) コンパクトなまちづくりを進める中で、今後はより一層の土地の有効活用を行うべきと考える。事業が長期的に未着手である都市計画で定められた都市施設の区域の活用について、市の考え方を問う。</p>		

発言順位	11	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p><b>1 地域猫活動について</b></p> <p>(1) (仮称)明石市犬猫殺処分ゼロを目指す条例の制定について  (要旨)茨城県が制定している犬猫殺処分ゼロを目指す条例に倣い、(仮称)明石市犬猫殺処分ゼロを目指す条例を制定してはどうか。</p> <p>(2) (仮称)あかし地域猫活動セミナーの実施について  (要旨)茨城県守谷市の取り組みにある、いばらき地域猫活動セミナーに倣い、(仮称)あかし地域猫活動セミナーを実施してはどうか。</p> <p>(3) 猫の保護や地域猫活動に貢献しておられるボランティア団体への助成について  (要旨)ふるさと納税の寄附金の活用も含め、市としても何らかの助成をしてはどうか。</p> <p><b>2 ごみ処理の問題について</b></p> <p>(1) 分別されていないごみの処理について  (要旨)不法投棄(分別されていないごみ)の問題が、年々その比重を増してきている。自治会だけでは解決が難しいと思われるため、市がさらなる積極的な対応、対策を講じる時期がきているのではないか。</p> <p>(2) ふれあい収集の業務拡大について  (要旨)ふれあい収集事業の条件緩和とともに、例えば身体的な事情などの急にごみを捨てに行くことが困難になった高齢者の方のためにも、一時的に収集できるような体制整備も必要ではないか。</p> <p><b>3 投票率向上に向けて</b></p> <p>(1) 投票済証明書の改定について  (要旨)他市では、投票済証明書をしおりとして使ってもらえるように工夫しているところもあり、特に若い世代の有権者には大変人気がある。</p> <p>(2) 市民の投票する権利を守る対策について  (要旨)期日前投票における移動投票車の導入や移動支援について、本市でも検討できないか。</p> <p>(3) 期日前投票所の増設について  (要旨)投票率のさらなる向上のためにも、ぜひ期日前投票所をもっとふやしていただきたい。</p>		

発言順位	12	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p><b>1 福祉の充実について</b></p> <p>(1) 高齢者福祉の充実について  (要旨) 高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていくには、時代の流れに対応した高齢者福祉の充実が不可欠です。本市の高齢者福祉は万全でしょうか。  また、障がいのある方が高齢になっても引き続き安定した生活ができる仕組みや、高齢者が認知症等により判断能力が低下しても住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるような、社会的弱者にもやさしいまちづくりに関してもお聞かせください。</p> <p>(2) 明石市オリジナルの福祉共済制度の創設について  (要旨) 障がいのある方、認知症の方、老老介護のご家庭など、いわゆる社会的弱者の方々のために、災害や事故に遭われた場合や、不慮の事故を引き起こして損害賠償を負担する場合などのセーフティネットとして、本市オリジナルの福祉共済制度の創設はできないのでしょうか、見解をお聞かせください。</p> <p><b>2 JR朝霧駅前への市役所窓口機能の整備について</b></p> <p>(1) JR朝霧駅前への市役所窓口機能の整備について  (要旨) 超高齢社会の今日、東の玄関口であるJR朝霧駅前にも市役所の窓口機能の整備を図るべきではないのでしょうか、見解をお聞かせください。</p> <p><b>3 「日本一安全なまち明石」の実現のための危機管理について</b></p> <p>(1) 木造住宅密集地域での消火活動について  (要旨) 新潟県糸魚川市での木造住宅密集地域の大火災の教訓がありましたが、残念ながら本市でも起こってしまいました。この間、本市は消火体制の強化に努めてきたのでしょうか。  今の消防体制で大丈夫でしょうか。今回の大蔵市場での検証を踏まえ、南海トラフ地震など火災を巻き起こすさまざまな事案にも対処できる本市の取り組みをお聞かせください。</p> <p>(2) (仮称) いじめ・いやがらせ・虐待防止条例の制定について  (要旨) 学校でのいじめによる自殺のみならず、大人でさえも理不尽な暴力や言いがかりを受けることがあります。あらゆる弱者を守れる仕組みが必要ではないでしょうか。2つの大きな事故から命の尊さを重んじる本市だからこそ、全国にいじめ撲滅を呼びかける姿を期待し、お聞きかせください。</p>		

発言順位	12	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p><b>4 時のまち明石の天文科学館について</b></p>		
	<p>(1) 正月開館の成果について  (要旨) 年末年始の名所として市民の認識も高まってきていると感じています。  今年度は正月開館をどのように行うのでしょうか。これまでの成果に加え、青少年育成の観点と時のまちとしてアピールする取り組み状況についてお聞かせください。</p>		
	<p><b>5 東部学校給食センター用地の土中のごみ処理について</b></p>		
<p>(1) 廃棄物処理費用の妥当性について  (要旨) 土中に大量の廃棄物があるとわかっていれば、この場所にこだわらず、他の市有地を代替案として利用できたはずですが、そうすれば廃棄物処理費用の発生やイメージダウンは避けられたかもしれません。また、創意工夫を凝らし、一部に自校方式を取り入れるなどにより一回り小さなセンターでも給食事業は実施できたかもしれません。不十分な調査による結果に対する責任について、市長はどのように受け止めているのでしょうか。</p>			
<p><b>6 2018年の成人式について</b></p>			
<p>(1) 本来のあり方と来年の取り組みについて  (要旨) 今年の成人式冒頭、市長は突如、大きな声で来年の式典の取りやめを示唆するなど、多くの方々を驚かせました。来年の成人式は実施されるのでしょうか。また、そもそも新成人が望む式典とはどのようなものなのでしょうか。見解をお聞かせください。</p>			

発言順位	13	議員名	穂原成人(真誠会)
発言事項	<p><b>1 本市のまちづくりについて</b></p> <p>(1) 空き家対策について  (要旨) 現在の施策で空き家の減少を図ることができると考えているのか。今後の空き家の増減をどう予測しているのか、市の見解を聞く。</p> <p>(2) 空き家がある敷地の固定資産税について  (要旨) 空き家がある敷地についても、一般住宅がある敷地と同様の固定資産税の軽減措置を継続していくのか。</p> <p>(3) 空き家の有効利用について  (要旨) 空き家対策に特化した検討チームは設置できているのか。また、危険家屋の解体を進めるための基金の設置などが必要ではないか。</p> <p>(4) 狭あい道路の解消について  (要旨) 道路を拡幅する際の、建物等の後退位置にある塀や障害物の撤去指導はできないか。</p> <p><b>2 教育環境における諸課題について</b></p> <p>(1) 支援が必要な児童が在籍する学級への支援について  (要旨) 専門性を持った副担任の増員は可能なのか。保護者への対応は誰がしているのか。</p> <p>(2) 放課後児童クラブの機能について  (要旨) 放課後児童クラブ間での問題点の共有はできているのか。課題解決について、教育委員会はどのように関わっているのか。</p> <p>(3) 小中学校の空調設備の整備について  (要旨) 小学校への設置は計画どおりに進んでいるのか。また、中学校における設置効果をどのように捉えているのか。</p> <p><b>3 職員の技術力向上策について</b></p> <p>(1) 技術職・専門職の技能向上策について  (要旨) 庁内での指導が一番効果的と考えるが、指導はしっかりとできているのか。</p>		

発言順位	14	議員名	辻本 達也(日本共産党)
発言事項	<p><b>1 公共工事に係る諸問題について</b></p> <p>(1) 問題の発生原因と今後の対応について  (要旨) あかし斎場旅立ちの丘式場棟における浸水、火葬場棟のひび割れ・漏水、林谷池における擁壁の沈下、東部学校給食センター地下ピットスラブのひび割れなど、公共工事における問題が相次いでいる。いずれも発生原因は、人為的ミスではないかと考える。</p> <p>(2) 明石市公共工事等設計審査会の役割と機能について  (要旨) 平成20年の設置以降の取り組みと、この間に果たしてきた役割について問う。</p> <p><b>2 神戸製鋼のデータ改ざん問題に係る影響について</b></p> <p>(1) 本市の公共施設等への同社製品の使用状況について  (要旨) 学校施設等の耐震改修や学校給食センター、橋梁等の公共施設の整備における同社製品の使用状況について問う。</p> <p>(2) 安全性について  (要旨) 施設の安全性への影響はないか、認識を問う。</p> <p><b>3 教育行政について</b></p> <p>(1) 予算について  (要旨) 適正に配分されているか。PTA会費からの流用はないのか。</p> <p>(2) 校舎等の老朽化対策について  (要旨) 長寿命化のためにも適切かつ計画的な対応が必要である。</p> <p>(3) 特別教室へのエアコン設置について  (要旨) 整備方針についての見解を問う。</p> <p>(4) 明石学園の教育環境について  (要旨) 現状及び改善の必要性について、教育委員会の認識を問う。</p> <p>(5) 明石学園との連携について  (要旨) 本市の児童相談所設置後における明石学園との連携について、見解を問う。</p>		

発言順位	14	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p><b>4 明石商業高等学校新規採用教員の手続きの不備に係る問題について</b></p> <p>(1) 問題発覚の経緯について  (要旨) 事務手続き及び公表に至った経緯について、教育委員会の認識を問う。</p> <p>(2) 無免許期間の取り扱いについて  (要旨) 生徒の単位認定への影響と無免許期間内の給与等の支払いについて、認識を問う。</p> <p>(3) 問題発覚後の対応について  (要旨) 臨時職員として採用したことについて、認識を問う。</p>		

発言順位	15	議員名	家根谷 敦子(スマイル会)
発言事項	<p><b>1 共生社会ホストタウンについて</b></p> <p>(1) ホストタウン登録の経緯について  (要旨) 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、ホストタウンの登録申請が始まっているが、本市が登録をする経緯についてお尋ねしたい。</p> <p>(2) ホストタウン登録後の予定について  (要旨) ホストタウン登録後、市としてどのような取り組みを計画しているのか。障害者のスポーツ活動との関わりや、ユニバーサルツーリズムなど、具体的にお尋ねしたい。</p> <p><b>2 聴覚障害児の学習支援について</b></p> <p>(1) 難聴学級における教育支援体制と新たな難聴学級の設置について  (要旨) 本市の難聴学級で行われている聴覚障害児の教育支援体制と、新たな難聴学級の設置についてお尋ねしたい。</p> <p>(2) 難聴理解学習の支援について  (要旨) 聴覚障害児が在籍する通常学級や、難聴学級での難聴理解学習の支援についてお尋ねしたい。</p>		

発言順位	16	議員名	大西洋紀(青風会)
発言事項	<p><b>1 明石市の消防力について</b></p> <p>(1) 消防署所の配置について  (要旨) 明石市消防基本計画の課題として、現場到着時間の短縮に向けた署所配置の見直しをあげている。その具現化は進んでいるのか。</p> <p>(2) 警備人員等の確保について  (要旨) 明石市消防基本計画の課題として、消火活動に限らず、複雑・多様化する各種災害に対応するための人員確保をあげている。条例定数の変更後も充足しているのか。</p>		

発言順位	17	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	<p><b>1 旧国鉄清算事業団跡地の活用について</b></p> <p>(1) 市民参画のもと進めるべきではないか。  (要旨) 明石駅前南地区再開発事業では、市民アンケートを行い、図書館や子ども施設を整備した。旧国鉄清算事業団跡地活用の事業スケジュール案では、平成29年度中に施設の機能、規模が検討される予定であるが、市民へのアンケート、パブリックコメント等は行われるのか。</p> <p>(2) 行政サービス(窓口機能)と地域交流拠点について  (要旨) 公共施設の配置イメージ案では、1階に行政スペース(窓口機能)、2階に行政・地域交流スペースを整備することとなっているが、それぞれどれくらいの広さなのか。イメージとして現在のどの公共施設と同等程度と考えればよいのか。</p> <p>(3) 中高年齢労働者福祉センター(サンライフ明石)との関係について  (要旨) 明石市公共施設配置適正化実行計画では、サンライフ明石は、「引き続きさまざまな目的での活用を推進するが、西明石地区に新たな交流拠点が設置された場合は転用等を行う」となっている。旧国鉄清算事業団跡地の活用計画は、その新たな交流拠点となり得るのか。</p> <p>(4) 地域交流拠点への広い集会所の設置について  (要旨) 西明石活性化プロジェクトがまとめた、地域共通の最優先課題には、大久保市民センターや魚住市民センターにあるような広い集会所の充実が強い要望として挙げられているが、どうなるのか。</p> <p><b>2 JT工場跡地開発に伴う関連事項について</b></p> <p>(1) 人口増加に伴う保育所、幼稚園、小学校、中学校の見通しについて  (要旨) JT工場跡地買い取り後の用途に関して、市は、公共利用とまちの活性化に寄与し、周辺と調和のとれた住環境となるよう複合的な開発を行うとしている。住宅の増加に伴う人口増加が予想されるが、保育所、幼稚園、小学校、中学校の規模や配置は問題ないのか。</p>		

発言順位	17	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発 言 事 項	<p><b>3 公立幼稚園の3歳児の受け入れと預かり保育について</b></p> <p>(1) 受け入れ時期について            (要旨) 平成30年1月から受け入れを開始する幼稚園があるが、3学期は1年間の締めくくりであり、生活発表会、修了式と大きな行事が行われる。なぜ来年4月からではなく、1月から受け入れるのか。職員体制はどうなるのか。</p> <p>(2) 年間保育料への影響について            (要旨) 今回の受け入れは、保育所入所要件を満たす方が対象となるため、本来ならば2号認定として保育料が設定されるべきところ、1号認定にして預かり保育を利用すると、階層区分によって保育料に違いが出ると思う。年間保育料では、どれくらいの差が出るのか。</p> <p>(3) 小規模保育所、事業所内保育事業等との連携について            (要旨) 今後、3歳児保育を行う公立幼稚園は、0、1、2歳児が対象となる小規模保育所や事業所内保育所等の開設に必要となる連携施設として、卒園後の受け皿になり得るのか。</p> <p>(4) 認定こども園への移行について            (要旨) 明石市立就学前教育・保育施設再構築基本計画では、中学校区ごとに1園の認定こども園の設置を計画しているが、このたび3歳児保育の実施を予定する公立幼稚園の5園は、今後、認定こども園に移行していくのか。</p>		